

北九州で開催されたプレミアムな弾き語りライブ！

北九州市制 50 周年記念

SPACE SHOWER TV × J:COM present

奥田民生 弾き語り SPECIAL LIVE

株式会社スペースシャワーネットワーク(本社:東京都港区、代表取締役社長:清水英明)が運営する日本最大の音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」と国内最大手のケーブルテレビ会社である株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森修一)は、11月24日(日)に福岡県北九州市・北九州芸術劇場大ホールにて、奥田民生を迎えたスペシャルライブを開催いたしました。

これまでに神奈川、福岡、大阪、仙台、札幌で実施されてきたスペースシャワーTVとJ:COMのタッグで贈る完全招待制のプレミアムライブ。J:COMのサービスエリアである北九州市が、2013年2月に市制50年を迎えたことを記念して、今年北九州での開催となりました。全国から多数の応募をいただき、幸運にも選ばれた400組800名がこの日限りのプレミアムライブを堪能しました。

また、本イベントは、有料サービスへの加入・未加入を問わず、J:COMネットワークに接続済みの世帯であれば無料で視聴*できる「J:COM テレビ」にて生中継を行い、来年1月11日(土)にはスペースシャワーTVで特別番組として放送することが決定しております。*全国約944万世帯(2013年9月末現在)で視聴可能

【イベント概要】

イベントタイトル…

「北九州市制 50 周年記念 SPACE SHOWER TV × J:COM present 奥田民生 弾き語り SPECIAL LIVE」

開催日時…2013年11月24日(日)

会場…北九州芸術劇場 大ホール

イベントホームページ…<http://sstv.jp/okudatamio>

【スペースシャワーTV 番組概要】

番組タイトル…「奥田民生 弾き語り SPECIAL LIVE」

放送日時… 初回放送:2014年1月11日(土) 19:00~20:00、

リピート放送:1/13(月) 22:00~、1/23(木) 24:00~、1/29(水) 22:00~ ほか

放送チャンネル…スペースシャワーTV HD

視聴方法…スペースシャワーTV HDはJ:COM 350chでご覧になれる日本最大の音楽専門チャンネルです。

LIVE REPORT

11月24日(日)、北九州芸術劇場大ホール(福岡県)にて「北九州市制50周年記念 SPACE SHOWER TV × J:COM present 奥田民生 弾き語り SPECIAL LIVE」が開催された。このイベントは日本最大の音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」と国内最大手のケーブルテレビ会社「J:COM」がタッグを組んで贈る完全招待制のプレミアム・ライブで、日本全国から応募者が殺到。まさにプレミアムな人気企画となっている。今年は特にバンドとしてもソロとしても抜群の人気を誇るアーティスト、奥田民生が登場するということで、稀に見る高倍率の中、幸運にもチケットを手にした400組800名のオーディエンスたちが一夜限りの贅沢なステージに酔いしれた。

広いステージの中央に無造作に置かれたオフィス・チェア。両隣には小さめのリズムボックスとドリンク類、それからギターが数本並べてセットされている。そこにフラリと姿を現した奥田民生。彼の“弾き語り”と言えば「ひとり股旅」での作業衣&タオルハチマキ姿が印象深い、この日はジーンズに長袖シャツ、ハットというカジュアルなスタイル。客席の声に応じて軽く片手を上げると、まずは白いギターをチョイスし、11月27日発売の最新アルバム『O.T. Come Home』から2曲を披露する。「えー、こんばんわ、奥田民生です。弾き語りで…何とか一時間以上…、「何とか」しようと思っております(笑)」「(でも)何曲演れとは言われてないので、生まれた時の話を45分間くらいしようかと…フフフ」そんな冗談とも本気ともつかない飄々とした口ぶりに、客席からはクスクスと笑いが漏れる。北九州芸術劇場といえば、主に舞台芸術関係の催し物が多く開催されることで知られるプロセニウム型の多機能ホール。それだけに、いつもとは勝手が違うのか、チューニングの間もジッと静かに見守る観客に「もしかして、お客さんもういいか分からない感満載?」「チューニングで拍手を貰ったのは初めて!」と愛情あるツッコミを幾度か入れる場面もあり、終始和やかな空気の中でステージは進行。しかし、弾き語りライブではお馴染みの『野ばら』や『ひとりカンタビレのテーマ』、『CUSTOM』といった曲に加えて、最新アルバムからさらに4曲。ユニコーン時代の『あやかりたい'65』『すばらしい日々』…振り幅広く次々と繰り出される魅惑のナンバーの連打に、客席の“優等生ムード”も次第に崩壊。中でも、鳴り止まないアンコールに応じて再びステージに登場した後の、お祭りムード的な盛り上がり!「一人でやってる真骨頂、この“いい加減さ”を徹底的に見せてあげます!」と前置きしてのカヴァー二連発には会場も大喜び。ブルージーなりフとセルフ・エコー(笑)がインパクト大だった本編バージョンを指して「先ほど大したことないバージョンをお贈りしたので、全く違うバージョンの『マシマロ』を」と再び熱唱した2回目の『マシマロ』では、その力強い歌声とギター・ストロークに手拍子が重なり、何とも言えない高揚感を抱えた中でステージは終了した。

ライブ終了後にはスペシャルなプレゼントが当たる抽選会も実施。ボックスの中から取り出された番号が読み上げられる度、歓声が上がリ賑やかな雰囲気の中、すべてのイベントが終了した。なお、この日のライブは「J:COM テレビ」で生中継され、2014年1月11日(土)にはスペースシャワーTVで特別番組として改めてオンエアされるとのことなので、是非ともチェックを!

<セットリスト>

- M01. ちょっとにがい
- M02. マイカントリーロード
- M03. 野ばら
- M04. ひとりカンタビレのテーマ
- M05. ぼくら
- M06. 一輪の車
- M07. The STANDARD
- M08. 息するように
- M09. あやかりたい'65
- M10. すばらしい日々
- M11. マシマロ
- M12. 風は西から
- M13. CUSTOM
- M14. さすらい
- EN01. ひこうき雲(松任谷由実カバー)
- EN02. 球根(THE YELLOW MONKEY カバー)
- EN03. マシマロ

